

第1回 選挙区及び定数に関する在り方調査会 概要

日 時：令和元年10月7日（月）16時00分～18時02分
場 所：都道府県会館4階403会議室（東京都千代田区平河町2-6-3）
出席委員：（8名）磯崎初仁委員、岩崎美紀子委員、大橋正春委員、加藤一彦委員、金井利之委員、高橋秀禎委員、谷口尚子委員、原田大樹委員
出席者：中嶋年規議長、北川裕之副議長、（事務局）湯浅真子事務局長、枡屋武企画法務課長、袖岡静馬政策法務監、長谷川智史主任、川合将之主任
傍聴者：3名

1 開会あいさつ

中嶋年規議長から、開会あいさつを行った。

2 座長の選出

選挙区及び定数に関する在り方調査会運営要綱第3条第3項の規定に基づき、委員の互選により、金井利之委員が座長に選出された。

3 諮問書の交付

中嶋年規議長から、金井利之座長に諮問書を手交した。

4 調査

（1）三重県の選挙区等の状況について

事務局から、三重県議会の概要、選挙区及び定数の見直しの経緯、県内人口の状況等について、資料に基づき説明を行った。その後、委員から、次回以降の調査に向けた追加資料の要望等があった。

（2）調査の進め方等について

調査の進め方等について、委員協議が行われた。

- ・ 「人口減少・地方創生時代における県議会の在り方や果たすべき役割について」は来年2月末を目途に、「三重県議会の議員の定数及び選挙区の在り方について」は来年8月を目途に、取りまとめを行うこととされた。
- ・ それぞれの取りまとめに向けて、月1回程度、調査会を実施することとされた。なお、三重県内での調査も実施する方向で調整を行うこととされた。

5 閉会あいさつ

北川裕之副議長から、閉会あいさつを行った。